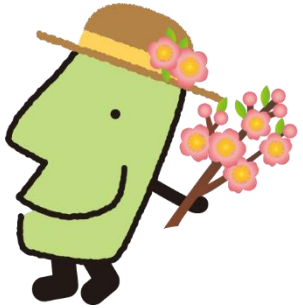
山形県職員トークライブ
～教えて先輩！～
（警察官）



令和７年８月19日

警務警察

県民の期待と信頼に応えるために。

すべての職員が、生き生きと働くことができるように。

安心して仕事に打ち込める環境を整備する。

県民の安全安心のため、治安向上を目的により良い組織をつくること、職員の教育や福利厚生の充実化、将来を見据えた健康管理など職員、そして組織のためになる仕事を通じて、山形県の安全安心に還元します。

また、警察組織には、警察官の現場での活動が円滑に遂行できるように行政事務によるサポートを通じて安全安心に携わる警察行政職という職種があり、警務部でも多くの警察行政職が活躍しています。詳しい紹介は警察行政職の採用案内をご覧ください。

生活安全警察

犯罪の起きにくい街づくりを。

いつもどおりの毎日をおくることができるように。

生活安全警察では、県民の日常生活の安全と平穏の確保を担います。

ストーカーやDV、児童虐待などの被害から県民の生命・身体の安全を確保するため、自治体や関係機関と連携して活動しています。また、犯罪情勢の分析に基づく防犯情報等の発信、防犯協会等と連携した広報啓発活動、防犯ボランティアの活動支援など、県民の防犯力向上にも力を入れています。

このほか、不正アクセス等のサイバー事案や儲け話を装ってお金を集める悪質商法、廃棄物の不法投棄事犯など身近な生活に潜む犯罪を取り締まります。

刑事警察

事実を特定し、犯人を検挙する。

犯罪を捜査し、犯人を検挙して事件の真相を解明する。

犯罪検挙は、犯罪の抑止力を向上させる極めて重要な任務の一つです。

窃盗事件や特殊詐欺事件など、事件の種類は様々で、一つとして同じ事件はありません。

目の前にある事件に向き合った時、先入観を持つことなく、現場で得られた情報で、今何が必要なのか、一つ一つ判断し、実行する。その積み重ねが警察としての捜査であり、事件を解決へ一歩ずつ近づけます。

事件を解決することが、被害者の無念を晴らす一助となり、掛けていただく「ありがとう」の言葉が、目の前にある新たな事件の解決に向けて足を進めます。

地域警察

地域に溶け込み安全安心を守る。

地域住民の方に寄り添い頼られる存在として

警察学校を卒業して、初めに配属されるのが警察署の交番です。ここでは、「お巡りさん」として住民の方々の生活に寄り添い、地域の安全安心を確保することが仕事の一つです。

地域警察のお巡りさんは、巡回連絡や落とし物の受理、地理案内など地域に密着した活動を担うほか、事件事故発生時の初動捜査や交通指導取締り、職務質問を通じた犯罪の未然防止と摘発など多岐にわたる仕事に当たります。

そのことから、地域警察は警察官の基本とされています。

フィールドは、街を越えて。

地域警察の仕事の一つに、山岳遭難救助があり、当県では各警察署から選抜された警察官による山岳救助隊を組織しています。隊員は右ページにあるような通常業務のほか、自署管内の山岳パトロール、登山者や山小屋管理者に対する遭難防止広報、定期的な救助訓練などを行っています。自署管内で山岳遭難が発生した際には、警察署の中核となって捜索、救助活動を行うほか、応援派遣要請により管轄を越えて出動する場合もあります。

交番勤務（一例）

地域の治安を守るため、現場にいち早く駆けつける。
警察学校卒業後、まずは交番勤務から始まります。ベテラン警察官と一緒にペアを組んで県民の声に応えます。

2:00 仮眠

7:00

立番・交通立哨

交番の前に立って、警察官の姿を周囲に見せ、活動・通学時間帯の事故を防止し、安全確保に努めます。

8:30

朝礼、引継ぎ

前日の勤務員から、発生した事案の概要の引継ぎを受け、情報共有を図ります。

10:00

巡ら（パトロール）

相勤者と共にパトカーに乗車して管内をパトロールします。姿を見せる管内活動は犯罪抑止につながります。

12:00

昼食・休憩

交番内の休憩室にて昼食休憩を取ります。自分で弁当を作って持参するお巡りさんもいます。

14:00

巡回連絡

管内の担当する地区のご家庭を訪問し、困りごとや要望を伺うほか、防犯指導などを行います。

18:00 夕食・休憩

19:00 在所勤務

21:00

事件発生

直ちに現場へ臨場し、怪我人の救護、事情聴取、犯人の捜索、交通整理など、上司の指揮を受けて任務に当たります。

1:00

飲酒運転取締り

巡ら（パトロール）を通して危険な運転をする車がないか警戒します。不審点があれば停止させ職務質問に当たるなどします。

交番のおまわりさんの1日を大公開

交通警察

歩行者に日本一やさしい山形県を目指して。

交通事故を無くすこと。

歩く人、車を運転する人、自転車に乗る人。すべての人が交通社会の一員である以上、我々は日々、交通安全の重要性を訴え続けます。

それは事故で大切な人を失った方を知っているから。命は助かっても体と心に傷を残した方を知っているから。

交通指導取締りは、そういった事故を起こす前に、運転の危うさに気付いてもらい明日の安全に目を向けてもらうこと。

交通事故捜査は、原因を追及し、自己の運転を悔い改めてもらうこと。

そして時には、現場に隠れた証拠を基に、逃げた犯人を見つけ出し、被害者の無念を晴らすこと。

交通警察は、様々な任務を通じ、みんなが「ただいま。」と家に帰れるよう、安全安心な交通社会の実現を目指しています。

警備警察

いつもどおりの日常を守るために。

災害救助や治安維持に万全を尽くす。

警備警察が担う業務は、テロ・ゲリラなどの凶悪事件を未然に防ぐための情報収集、事件の捜査、要人の警護など、人命に直結するものが多くあります。

また、地震による大規模な土砂崩れや大雨による道路の冠水など、自然が引き起こす災害から最前線で人命救助を担う重要な部門を担います。

将来起こり得る様々なリスクに目を向け、前兆を見逃さず、迅速的確な対処により、いつもどおりの日常を守りとおす。

それが警備警察。

ＳＮＳやってます！

いいね＆**フォロー**

よろしくね☆

警察学校の様子や
採用情報を発信し
ています！！

山形県警察本部警務部（採用担当）

POLICE 山形県警察